



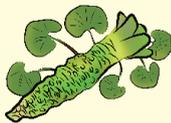
身近な場所で歴史を発見！ 今回はわたげのボクが『大沢の里古民家』と『三鷹歴史文化財展示室「みたかえる」』を紹介するよ。



大沢の里古民家



大沢の里古民家は明治35(1902)年に作られた、四つ間取りの典型的な農家だよ。昔ここでは蚕を育てたり、わさびを栽培して江戸に出荷したりしていたんだけど、このわさびは今では残っていない貴重種だということがDNA鑑定でわかったんだ。古民家の隣にわさび田があって、水の音や鳥の鳴き声を縁側から聞くと素敵だよ。



三鷹歴史文化財展示室「みたかえる」



三鷹の歴史と文化財を紹介する常設展示室だよ。実際に発掘された土器や、地層の断面をはぎ取った標本などから、約3万5千年前からの三鷹の長い歴史を見ることができんだ。日本で初めてDNA鑑定された古墳時代人骨の復顔模型や、7世紀に造られた貴重な上円下方墳「天文台構内古墳」のジオラマを見ると、当時の人々がどんな人だったのかよくわかるよ。

【現地案内】

- ◆ **大沢の里古民家** (三鷹市大沢2-17-3)
JR三鷹駅より小田急バス「榊原記念病院」「朝日町三丁目」または「車返団地」行き、【竜源寺】下車徒歩5分
- ◆ **三鷹歴史文化財展示室「みたかえる」** (三鷹市下連雀9-11-7)
JR三鷹駅より小田急バス「調布駅北口」「仙川」または「晃華学園東」行き、【三鷹市役所前】下車すぐ

【情報・写真提供】 三鷹市スポーツと文化部生涯学習課



本紙についてのご意見・ご要望は、ホームページの問合せフォームからお寄せください。

問合せフォーム▶

